



教育目標

- すすんで学び くふうする子ども
- 力を合わせて やりぬく子ども
- 明るく 元気な子ども

重点目標

聴き合い 伝え合い 伸びる子

<学校経営方針>

学校経営スローガン 「あい」「たい」がある学校を みんなで創る

1 「高め合い学びたい学校」(子ども)

- ・魅力ある学校・学級づくり(授業や行事、休み時間を通して一人一人の居場所・絆づくり)
- ・基礎学力の定着と「思考力」「判断力」「表現力」の育成(分かる・できる楽しさのある授業)
- ・安心・安全な学習環境(新しい生活様式の継続と学び合う仲間づくり)

2 「認め合い通わせたい学校」(保護者・地域)

- ・笑顔あふれる教育実践の情報発信(子どもたちの活動・活躍の姿の広報)
- ・保護者・地域の願いや良さを生かした活動の設定(保護者・地域と子どもたちの関わり充実)
- ・保小中の連携・交流の充実(つながりと見直しをもった連携授業の見直し・精選)

3 「支え合い勤めたい学校」(職員)

- ・自分の得意分野を磨き、「のりしろ」を出し合って支え合う職員集団
- ・市教員の勤務時間上限に則って、各自のワークライフバランスを大切に
- ・ちょうほうれんそうかく(調整、報告、連絡、相談、確認)をし、お互いの仕事が見えやすい職場に

学力向上につながる授業づくり

豊かな心と高め合う学級づくり

健康な体と体力づくり

<目標>

聴き合い 伝え合い 自分の考えを深める子どもを育てる。

- ・授業中に友達の考えを聴き、自分の考えに自信をもてたり新しい考えに気付いたりした」のアンケート数値が90%でA 80%以上でB(あゆっ子アンケート)
- ・「ペアやグループ活動で自分の考えを友達に伝えることができた」のアンケート数値が90%でA 80%以上でB(あゆっ子アンケート)

<教育活動>

聴き合い伝え合いとなる学習課題を設定し、目指す児童の姿を明確にした授業を行う。

- ・教師用振り返りシートで肯定的評価が7クラス以上でA 6クラス以上でB

<運営活動>

- ・全体授業研究会や校内研修において、考えを深めた児童の記録を基に授業検討を行う。
- ・学習のルールの指導を定期的に行う。

<目標>

居心地がよく高まり合う学級づくりを目指す。

- ・「学校生活が楽しい」のアンケート数値が90%以上でA 80%以上でB(あゆっ子アンケート)
- ・WEBQUでインクルーシブラインにいる児童が85%でA 80%以上でB

<教育活動>

係、当番、委員会活動などで、一人一人が活躍できる場、企画を意図的に設定する。

いいところを伝え合ったり互いを振り返り認め合ったりする場を設定する。

- ・「係や当番の仕事をもて責任をもって行った」のアンケート数値が90%以上でA 80%以上でB(あゆっ子アンケート)

<運営活動>

- ・SSEを取り入れた生活朝会を振り返って自学級化し、めあてを意識した働きかけや振り返りを行う。
- ・いじめ見逃しゼロスクール集会を受け、学級のめあてをつくり、そのめあてに向かって子どもたちに意識づけを図る。
- ・いじめ防止の研修や保護者への周知活動、児童同士が仲良くなる活動を行う。
- ・学校に関するルール、あいさつなどのマナーについて振り返りカードや重点目標を設定し、学級指導を行う。

<目標>

自分の健康を自分でよくしようとする子どもを育てる。

- ・「自分のめあてをもって進んで運動に取り組む」「健康な生活を送るために学年部で決められている就寝時刻を意識して生活する」それぞれアンケート数値が90%以上でA 80%以上でB(あゆっ子アンケート)
- ・「学習以外のメディア2時間以内を守る」肯定的評価が80%以上でA 70%以上でB(あゆっ子アンケート)

<教育活動>

- ・児童がめあてをもち、進んで運動に取り組むことができるように、評価を意識してICTを活用したり、ワークシートや授業の場を工夫したりして体育授業を展開する。
- ・児童が就寝時刻を始めとした規則正しい生活習慣の大切さを意識できるような活動を行う。

<運営活動>

- ・児童が自分なりのめあてをもち、目標達成に向けて進んで運動に取り組むことのできる環境整備や指導法の提案をする。
- ・元気アップファイルを活用し、家庭と連携して、望ましい生活習慣が定着できる働きかけを行う。

新・温かい学級づくり

広神東小学校の特色ある教育活動 ～地域とともに歩む学校～

後援会・学校運営協議会・コミュニティ協議会・あゆっ子ボランティアとの連携・関係機関との連携

あゆっ子野菜プロジェクト 地域素材、地域人材を活用した生活科・総合的な学習の推進

地域教育プログラムの推進